

みえ森と緑の県民税を活用した森林づくり

始まっています!

県民参加による植樹活動
「熊野の森ふれあいフェスタ」
(平成26年5月24日 熊野市内)

三重県の面積の3分の2を占める森林は、土砂災害や洪水の防止、きれいな水や空気の供給、地球温暖化の防止など、私たちが安全で快適に暮らすための重要な働きを持っています。
しかし、近年は、山村地域の過疎化や高齢化、長引く林業の低迷などによって荒廃した森林が増え、これら森林の持つ大切な働きが失われつつあります。
このような中、県では、I「災害に強い森林づくり」とII「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、平成26年4月から「みえ森と緑の県民税」をスタートさせ、県と市町がこの税を活用した新たな森林づくりに取り組んでいます。



「みえ森と緑の県民税」をこのように活用しています

取り組みの一部を紹介します

①. 災害に強い森林づくり推進事業

近年、集中豪雨などの異常気象が増加していることを踏まえ、洪水や山崩れに強い森林づくりに取り組んでいます。

災害緩衝(かんしょう)林整備

豪雨時等に流れ出すおそれのある危険木を取り除くとともに、土砂や流木の流出を抑制する森林の整備を進めています。



土砂・流木の除去

治山施設等に異常堆積し、流れ出すおそれのある土砂や流木を取り除いています。
※山地の荒廃を復旧したり、荒廃を未然に防いだりするために設置する木柵や治山ダムなどの構造物



県の取り組み

②. 森を育む人づくりサポート体制整備事業

森林環境教育や森づくり活動を広く展開するための基盤づくりに取り組んでいます。

森づくり活動スキルアップ研修

森林を守り育てる活動に参加するボランティアの方々が、森林管理に必要な測量や密度管理の手法を学びました。



森林環境教育「出前授業」の開催

森林環境教育に取り組みたい学校と指導者のマッチングを行うなど、森林環境教育の取り組みを支援しました。



森林環境教育副読本

「三重の森林とわたしたちの暮らし」小学5年生の社会科教科書に対応した副読本を作成し、平成26年12月に、県内全ての小学校に配布しました。
副読本は、ホームページ「三重の森林づくり」からデータを入手することができます。

みえ 森林 副読本 検索

③. みえ森と緑の県民税市町交付金事業

県から交付される「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して、市町が地域の実情に応じた対策に取り組んでいます。

松阪市 里山の森林安全安心対策

松阪市では、集落や公共施設周辺の森林で、台風等により倒木や落枝の恐れのある立木を伐採するなど、自治会や地域の自主防災組織と連携した森林整備を進めています。



紀北町 人家裏の危険木伐採

紀北町には、急傾斜の森林に隣接して人家等がたくさんあります。
台風や集中豪雨の際に倒れて人家等に被害を与える危険性がある樹木の伐採費の一部を支援しました。



市町の取り組み

津市 「美里水源の森」の整備

津市美里町では、地元自治会長らで構成する長野川流域環境保全協議会が「美里水源の森」を平成26年から整備しています。
整備した森は、「水源かん養機能」を保全しつつ「子育ての場」として活用します。平成26年度は、小学生を対象とした「林業体験学習」などを実施しました。



伊賀市 ウッドスタート

伊賀市では、幼児健診時に、1歳半の子どもたちに伊賀産のヒノキで作った「木のスプーン」を、3歳の子どもたちに県産のヒノキで作った「木のお箸」をプレゼントしています。
幼児期から木とのふれあいを通して地域の森や木への興味・関心を育む「木育」に取り組んでいます。



I 災害に強い森林づくり

II 県民全体で森林を支える社会づくり

みえ森と緑の県民税評価委員会を設置しました

みえ森と緑の県民税を活用した取り組みの評価等を行う機関として、学識経験者等10人で構成する「みえ森と緑の県民税評価委員会」を設置しました。この委員会の開催結果は、ホームページ「三重の森林づくり」で公表しています。



みえ 森林 評価委員会 開催状況 検索

みえ森と緑の県民税は、県民税均等割に上乗せして納めていただいています

個人：税額(年) 1,000円 平成26年度分

法人：税額(年) 2,000円～80,000円 (均等割額の10%相当額)

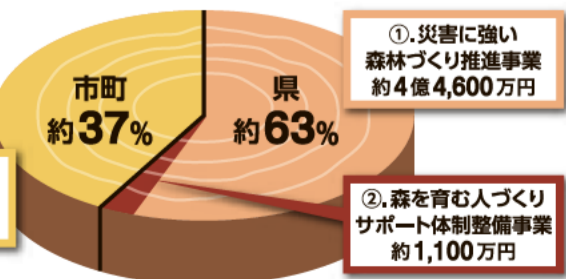
平成26年4月1日以後に開始する事業年度分

平成26年度事業の内訳

総額約7億2,600万円です。その内訳は右のとおりです。

※平成26年度当初予算の事業費です。
※制度運営や普及啓発等、導入準備に係る費用は除いています。

③. みえ森と緑の県民税市町交付金事業 約2億6,900万円



①. 災害に強い森林づくり推進事業 約4億4,600万円

②. 森を育む人づくりサポート体制整備事業 約1,100万円

「みんなで支えるみえの森林づくり」ロゴマーク

県では、県民の共有財産とも言える森林を県民みんなで支えることがイメージされる、明るく親しみやすいロゴマークを制定しました(平成27年1月13日)。



問い合わせ先

森を育む人づくりサポート体制整備事業、市町の取り組みについては
災害に強い森林づくり推進事業については

三重県農林水産部 みどり共生推進課
三重県農林水産部 治山林道課

TEL 059-224-2513 FAX 059-224-2070
TEL 059-224-2575 FAX 059-224-2070

E-mail midori@pref.mie.jp
E-mail chirin@pref.mie.jp

みえ 森と緑

検索